

新議会はま まはま。

11月定例会

- 定例会のあらまし
- 一般質問
- 予算特別委員会
- 常任委員会
- 調査特別委員会
- 新・常任委員会
- 新・調査特別委員会
- その他

ラウンジコンサート開催!!

より「リアル」に（インターネット中継・録画配信中）



55人

本会議の様子

11月定例会のあらまし

第386回宮城県議会（11月定例会）は11月24日から12月14日まで、21日間の会期で開かれ、生活者・事業者に対する幅広い物価高騰対策を実施するほか、令和4年3月に発生した福島県沖を震源とする地震への対応等を含めた令和4年度一般会計補正予算など34議案を原案どおり可決・同意しました。

知事説明要旨

業者の電力コスト削減に向けた設備導入や養殖業における出荷用包装資材費に対する助成を行うなど、農林水産分野における負担軽減を図ります。

3月に発生した福島県沖を震源とする地震への対応としては、これまでの計画認定や被災事業者の意向などを踏まえ、グループ補助金の追加計上を行います。

このほか、地方財政法に基づき令和3年度一般会計決算剰余金を財政調整基金に積み立てるとともに、災害防止を目的とした盛土総点検において課題のあった箇所に対する地すべり防止対策の実施に要する経費を計上するほか、来年開催される「G7仙台科学技術大臣会合」に向けた体制整備を進めます。また、河川管理や道路の除融雪など今年度末から来年度初めにかけて行う必要がある公共事業費や指定管理者制度による公共施設管理運営業務委託費について債務負担行為を設定しています。

この結果、今年度の予算規模は、一般会計で1兆2,369億2,400余万円、総計で1兆7,130億6,900余万円となります。

○その他の項目

- ・ 県制150周年記念事業について
- ・ 新たな産業廃棄物最終処分場について
- ・ 特別史跡多賀城跡附寺跡について ほか

でいく上でも大きな意義があると考えています。取組の成果や明らかになった課題をしっかりと検証した上で、今後の対応を検討していきます。

○令和4年度補正予算案について

感染症関連の施策としては、昨今の著しい物価高騰を踏まえ、国において創設された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、生活者・事業者の皆様に対する幅広い物価高騰対策を実施します。

具体的には、省エネ性能が高い家電等への買換え促進や、高校生等奨学給付金受給世帯に対する上乗せ給付による経済負担の軽減のほか、生活困窮世帯を対象に灯油購入費へ助成を行う市町村を支援します。

また、燃油価格高騰の影響を軽減する観点から、医療機関や保険薬局、生活衛生事業者や倉庫事業者などを新たに支援するとともに、交通事業者や貨物運送事業者、社会福祉施設などへの支援を拡充します。さらに、社会福祉施設等における省エネ設備の導入や農業生産現場における穀類乾燥機の更新、農業水利施設の修繕補修等について、更なる需要が見込まれることを踏まえ、予算を追加計上します。このほか、国が実施する肥料価格高騰対策への上乗せ支援や畜産農家の配合飼料購入費への追加支援を行うとともに、水産関連事

○再生可能エネルギー独自課税について

再生可能エネルギーの普及拡大は、温室効果ガス削減に向け最優先に進める必要がありますが、施設の設置が環境面に与える影響を懸念する声も多く、地域との共生は大きな課題となっています。そのため、大規模な森林開発の抑制と発電施設の適地誘導の両立を目指し、9月定例会で独自課税の導入方針を表明しました。現在、審議会への諮問を行うとともに有識者からの意見聴取も進めており、様々な見地から御意見を伺いながら、その可能性を検討していきます。

○松島交通規制社会実験について

日本三景松島は、国道45号が海岸近くを通り大型車の通行量が多く、慢性的な交通渋滞や観光客の安全確保が長きにわたり課題となっていました。そのため、安心して周遊できる沿道環境の実現や道路空間を活用した賑わい創出などを目的に、多くの関係機関の御協力の下、車両通行を規制する大規模な社会実験を実施しました。我が県が誇る観光地の更なる魅力向上は、私にとっても念願であり、アフターコロナにおける観光需要を取り込ん

一般質問

■令和4年12月1・2・6・7日

一般質問では、少子高齢化社会の進展に対応する地域活性化対策や子育て支援について多くの議員が取り上げたほか、県立病院等の連携・統合や地域医療、再生可能エネルギー、教育行政などについて、議論を交わしました。



質問 重度心身障害児者への支援等，共に生きる社会の実現について

近年，低出生体重児の出産が増加しているが，長期的な疾病や障害を合併する割合が高いことが知られており，今後，重症心身障害児者が増加する可能性があるとの見解が示されている。

長期入所病床の不足解消や単独型の医療型短期入所病床の増床整備など，重症心身障害児者やその家族が安心して暮らすための支援について伺う。

知事 総合的な支援体制の整備が必要 と回答

医療型短期入所事業所については，「医療型短期入所モデル事業」の成果もあり，事業開始前の4事業所から11事業所まで増加している。

重症心身障害児者及びその御家族への支援については，入所サービスのほか，通所や訪問サービスも含めた総合的な支援体制の整備が必要であり，現在進めている障害者プランや障害福祉計画の見直しに合わせて，関係機関や当事者団体等の意見を聞きながら，支援の在り方について検討していく。



その他の質問 地方自治の在り方，「国と地方の役割分担」について/
再生可能エネルギー発電新税に関する課税の在り方について/園芸産出額倍増等，農政について/
公設日本語学校開設や貞山堀の活性化等，宮城の地域経済活性化について/
不登校特例校連携やキャリア教育の推進について/



渡辺勝幸議員
(自民)



柘和也議員
(県民の声)



質問 仙南医療圏の周産期医療について

みやぎ県南中核病院での分娩再開について令和2年2月定例会で，知事に早急な対応を求めたところ「できる限りの対応をしていく」とのことでしたが，あれから2年以上経過し，周産期医療の状況は変わっておらず分娩がまだ再開されていない。分娩再開のための医師確保にこれまでどういった対応をされてきたのか伺う。

保健福祉部長 産科医師の確保，育成支援に努めている と回答

分娩再開に向けた産科医師の確保については，憂慮すべき状況だと認識している。

産科医師の不足は全国的な問題であることから，県ではドクターバンク事業のほか，県外から転入する産科医師に対する奨励金の交付や，東北医科薬科大学のA方式宮城県枠に係る「特定診療科」の指定による産科医師への誘導などの対応をしてきた。

また，産科医師を目指す専攻医を指導する医師の人件費を補助するなど，産科医師の育成支援にも努めている。



その他の質問 障がい者福祉政策について
エネルギーを取り巻く社会的状況とエネルギー政策について

質問 県の重症心身障害児者施策について

仙台エコー医療療育センターの増床や移行期医療への対応には医師の確保が必要であり、保護者等も東北大学や東北医科薬科大学に対して配置要望を行うよう求めていると聞かすが、県としてはいかがか。

保健福祉部長 医療スタッフの確保の役割を検討する と回答

重症心身障害児者の対応に当たっては、専門的医師をはじめとした医療スタッフの確保も大きな課題であると認識している。
特に、長期入所を必要とする重症心身障害児者に対応できる医師は、その専門性と経験を有する人材を確保することが非常に難しい現状である。
まずは、関係機関や当事者団体等の意見を聞きながら、県としても医療スタッフの確保の役割を検討する。



福井崇正議員
(自民)



その他の質問 新・宮城の将来ビジョン「社会全体で支える宮城の子ども・子育て」について/
県の観光施策について/宮城県農林水産物・食品輸出促進戦略について



質問 4病院「再編」問題について

精神医療センターの富谷への移転構想については、県内で精神科医療の実践に深く関わる方々から「根本的に誤った認識に基づいた構想」と指摘されている。労災病院との「合築」に関わる基本合意の協議にも大きな影響を与えると思うが、どうか。

保健福祉部長 意見を聞いて協議に反映していきたい と回答

関係者との意見交換は非常に重要であると認識している。一般社団法人宮城県精神科病院協会及び宮城県精神神経科診療所協会の長はあり方検討会議の委員でもある。しっかり意見を聞いて協議に反映していきたいと考えている。

金田もとる議員
(共産)



その他の質問 物価高騰対策・困窮者生活支援について
被災者支援の在り方について
新型コロナウイルス感染症対策について
外国人技能実習生の受入れについて



質問 東日本大震災復興事業完了後の諸課題について

安全確保や環境保全を目的に、再生資源物の屋外保管を行なう者が守るべき義務を条例化し効果を上げている自治体もある。時代に即した対応と思うが、その認識を伺う。

環境生活部長 先行自治体を参考にしながら対応を検討 と回答

千葉市における「再生資源物の屋外保管に関する条例」は、屋外保管事業場の設置への許可制の導入や保管基準の制定、罰則規定、住民等への説明会の義務化など、保管状況の改善に効果が期待できるものと認識している。県としては、県内における屋外保管事業場の実態を把握した上で、千葉市等の状況も参考にしながら、住民の生活環境保全上の課題に対する対応について検討していく。

伏谷修一議員
(自民)



その他の質問 県の観光政策について

質問 環境激変に伴う農業と水産業の課題解決について

一次産業における環境の激変。特に地球温暖化への対応について伺う。

基幹となる水稻の主力品種について、現在の温暖化に対応した新たな品種を切望する声が、多数寄せられているがどうか。

また、水産業の持続性と、ブルーカーボンの推進、生物多様性等、何重にも効果のある浅海地域の藻場造成について、対応はどうか。

農政部長 高温登熟性に優れた品種の研究に取り組んでいる と回答 知事 藻場造成の対策を検討 と回答

他県の銘柄米に対抗できる品質と食味を持ち、近年の高温障害に対応した品種の育成は喫緊の課題であることから、古川農業試験場ではみやぎ環境税を活用し昨年度から研究に取り組んでいる。(農政部長)

北中部沿岸域を中心に「磯焼け」が発生しており、「宮城県藻場ビジョン」に基づく漁場環境の整備やウニ除去など、藻場保全活動への支援を進めている。また、松島湾内では、環境特性や海藻の種類に応じた藻場造成が図られるよう、地元関係者への活動支援なども含め、対策を検討する。(知事)



高橋宗也議員
(自民)



その他の質問 UPZ区域の防災対策強化について
行政職員の人材育成とリフレッシュについて

質問 教育行政について

滋賀県では、平成10年から「男女共同参画社会づくり副読本」を作成し、男女共同参画の視点に立った教育の充実を図っており、小・中・高等学校用に加えて、家庭用も作成されている。このような副読本の存在をどのように受け止めているか伺う。

環境生活部長 今後の取組の参考とする と回答

現在、我が県では、ホームページに、子供向けの男女共同参画に関する啓発資料を掲載し、教員研修会等において活用を促しているほか、小冊子を作成し、県民を対象としたセミナーや、高校、大学で開催するワークショップなどで配布し、普及啓発を行っている。滋賀県が作成した副読本については、児童・生徒が理解を深めるうえで有効なものであると考えており、今後の取組の参考とする。



その他の質問 ひきこもり支援について
東北学院大学新キャンパスにおける課題について



三浦ななみ議員
(県民の声)



質問 鹽竈神社門前町エリアについて

鹽竈神社の門前町エリアの周辺道路を有効に活用した、賑わい創出に向けた取組について伺う。

知事 「ほこみち制度」を活用し道路空間づくりに取り組む と回答

門前町エリアの更なる魅力向上に向けて、賑わいのある道路空間の構築を目的に創設された「歩行者利便増進道路制度」いわゆる「ほこみち制度」を活用し、地域の方々と意見交換をする場を設けながら、引き続き、国や塩竈市と連携し、門前町に相応しい道路空間づくりについて取り組んでいく。

柏佑賢議員
(自民)



その他の質問 県の観光振興の取組について
塩釜地区の港湾整備及び離島振興策について
松島の交通社会実験について

質問 学校教育の課題について

令和5年度から部活動の地域移行が始まるが、県内のほとんどの市町村において内容や開始時期が決まっていない。子供たちや保護者は困惑しており、県の部活動に対するガイドラインを作成すべきではないかと考えるがいかがか。

教育長 県のガイドラインを令和4年度中に策定 と回答

国の検討会議の提言を受け、市町村へのアンケート調査や情報交換会などを実施したが、移行に際しての様々な課題が指摘され、多くの市町村では実施に向けた具体的な道筋を描くには至っていない。県教育委員会としては、今後示される国のガイドラインの内容を踏まえ、県のガイドラインを令和4年度中に策定する。



クリック!!

録画

その他の質問 仙台国際空港について



佐藤剛太議員
(自民)



クリック!!

議員
名簿



大内真理議員
(共産)



クリック!!

議員
名簿

質問 特別休暇の要件緩和と日数増について

知事発案の「孫休暇」創設は、今でも様々なハレーションを起こしている。私は9月議会において、全国15県が実施している、子どものためなら何にでも使えるような、とりわけ、教職員の処遇改善に繋がるような、特別休暇の要件緩和と日数増を求めたが、改めて見解を伺う。

総務部長 学校行事出席のための特別休暇制度を創設 と回答

子育てに関する特別休暇制度については、かねてより職員団体から、授業参観などを目的とした制度の創設について要望があり、人事委員会と調整を進めてきた。このたび、本日付けで人事委員会規則の一部を改正する規則が公布され、令和5年1月から、入学式や卒業式、授業参観などの学校行事への出席を目的とした特別休暇が新たに認められることとなったところであり、有効に活用していただきたいと考えている。

その他の質問 反社会的カルト集団、統一協会の問題とジェンダー平等について
現場が切実に求める子ども・子育て支援について
学校給食の無償化とオーガニック化について
みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略について



クリック!!

録画



質問 飼い主のいない猫の殺処分削減へ予算拡充を

猫の殺処分ゼロをめざし、県は飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の助成を行っているが、ニーズが多いため年内で予算が枯渇する見込みである。来年1月から3月までの手術にも補助金を支給できるように、予算を拡充すべきと思うがどうか。

知事 予算の拡充について増額を含め検討 と回答

飼い主不明の猫の不妊去勢手術については、令和元年度からは予算を拡充し、手術可能な頭数を600頭から800頭に増やすなど事業を拡充してきた。県としては、飼い主不明の猫の削減については、不妊去勢措置が有効であると認識していることから、手術可能な頭数や予算の拡充について、県獣医師会と協議しながら、増額も含め引き続き検討する。

遠藤伸幸議員
(公明)



その他の質問 こども・子育て政策について/4病院再編について/
帯状疱疹予防について/ギャンブル依存症対策について/
動物愛護行政について/水道事業の諸課題について/

質問 宮城県の危機管理について

わが県の治水対策に係る整備水準についてどうか。また、今後の計画作成に当たっては、より高い整備水準を基本にできるよう国に強く働きかけるべきと思うがどうか。

土木部長 河川の基本方針及び整備計画の改定を進めながら、河川整備に取り組む と回答

県では、過去の降雨実績に基づき、長期的な視点に立った河川整備の基本的な事項を定める「河川整備基本方針」を策定し、また、早期に整備効果が発現できるよう具体的な治水対策を定めた河川整備計画に基づき、30年から10年に一度の降雨に対応した整備を進めている。

一方、国では、整備の基本となる計画流量について「過去の降雨実績に基づくもの」から「気候変動による降雨量の増加などを考慮したもの」に見直した上で、河川整備基本方針の改定を進めている。

県としては、この見直しを踏まえ、関係機関と連携し、県管理河川の基本方針及び整備計画の改定を順次進めながら、河川整備に取り組む。



村上久仁議員
(自民)



その他の質問 宮城県における現況の経済状況について



質問 欠席届のオンライン化について

仙台市内の保護者から「小学校の欠席届をオンライン化して欲しい」という要望を多くもらう。簡単なアプリを活用することで、保護者だけでなく、忙しい時間帯に欠席届の電話が重なる教職員の業務・ストレスが軽減されるとすれば活用すべきである。児童生徒の欠席届アプリについて、県立高校や小中学校の使用状況はどうか。

教育長 積極的な活用を促す と回答

県立高校においては、約22%の学校で、仙台市以外の小中学校においては、約24%の学校でそれぞれオンラインを用いた欠席連絡を実施している。

実施している学校からは、電話がつながらないといった不便さの解消、欠席連絡が確実に伝わるなどのメリットが報告されている。

今後、各種会議において学校や市町村教育委員会へ活用事例等を周知し、積極的な活用を促す。



石田一也議員
(県民の声)



クリック!!

議員
名簿



クリック!!

録画

その他の質問 みやぎの子育て支援・人材育成について/「DXは社会課題を解決するツール」について/
高速道路定額制による地域活性化について/
協同労働による持続可能で活力ある地域づくりについて/



島山和純議員
(自民)



クリック!!

議員
名簿

質問 多様な学び・居場所の確保について

義務教育段階にある児童生徒が学校以外の民間施設を利用すると経済的な負担を余儀なくされている現状について、認識はどうか。また、負担軽減のために民間委託を広く採用すべきと思うがどうか。

教育長 心のケアハウスを民間委託可能とした と回答

登校していない児童生徒が民間施設等を利用する際の経済的負担については、課題であると捉えており、その支援については、全国都道府県教育長協議会等を通して国へ働き掛けているところである。

また、公的な仕組みの中で民間の力を活用できるよう、「みやぎ子どもの心のケアハウス」の機能を民間団体に委託可能としたほか、ケアハウスからフリースクール等に専門職員を配置可能としており、保護者の経済的負担軽減につながると考えている。

今後も、心のケアハウスを民間委託している多賀城市の取組等について関係者と情報共有し、公的機関と民間施設等との連携を促す。



クリック!!

録画

その他の質問 津波対策について/宮城県産米の販売促進について/
洋上投票について/

質問 4病院統合・合築移転問題について

県精神科病院協会の見解では、興奮状態の患者搬送は救急隊から断られるため家族が連れていくしかないので、遠方から移送することは極めて困難でセンターがどこに移転しても恩恵に与るのは近隣の人に限定されるとしている。また、現センターへの救急患者は仙台市から多いことから、移転したとしても仙台市の利用が高く、他市町村の利用が上がることは想定できないと指摘しているがどうか。



菅間進議員
(無所属の会)

クリック!! 議員名簿

保健福祉部長 センターとしての役割を果たすため中央部に と回答

措置入院の搬送については必ずしも距離だけの問題ではないが、現状、仙台市及び県南部からの搬送が多く、県北部からも措置入院の搬送が可能であることが望ましいと考えている。加えて、県の今後の精神医療の在り方を考える上で、地域包括ケア、児童思春期外来、依存症、災害精神医療などについても、センターとしての役割を果たすためには県の中央部が望ましいと考えている。

クリック!! 録画

その他の質問 宮城県美術館リニューアル後に向けて/ウィズコロナについて/人口減少社会を迎えた県政の諸課題について/

質問 仙台医療圏4病院再編構想について

4病院再編構想の推進に当たり、知事は年度内の基本合意を目標にしていると明言しているが、現時点における進捗状況を登山に例えると、何合目に来ている感覚を持っているのか伺う。

知事 5合目から6合目に来ている と回答

難しい質問であるが、感覚的には5合目から6合目の辺りに来ていると考えている。

藤倉知格議員
(自民)

クリック!! 議員名簿

クリック!! 録画

その他の質問 都市計画道路宮沢根白石線の未整備区間の解消について
新たな産業廃棄物最終処分場問題について
吉田川の特定都市河川指定に向けて
再生エネルギー導入と環境保全等の両立に向けて

予算特別委員会

■総括質疑 令和4年12月8日

予算特別委員会では、令和4年度補正予算について、総括質疑及び各分科会において審査が行われ、主査報告後、採決が行われ、原案どおり可決すべきと決しました。



質疑 宿泊・観光需要創出支援費について

赤字路線の廃線が検討されているが、地域住民の通勤や通学の役割を担うローカル線の存続は重要であり、観光ローカル線としても改めて見直し、活用すべき。県内のローカル線や路線バスを組み込んだ県独自の観光パッケージを企画・実行することが必要と考えるがどうか。

経済商工観光部長 全国旅行支援との相乗効果を図る と回答

全国旅行支援の実施に当たっては、広域的な周遊を促すため、電車やバスなどの交通付商品の割引が手厚く措置されており、国が発表した1月以降の取り扱いについても同様の取り扱いである。

県としては、旅行会社と連携し、バスやレンタカー、旅客船等を利用した商品の造成を促進することとしており、さらに、鉄道や路線バスなどの利用を図るため、地元市町村やJR等とも協力して、駅を拠点とするハイキングコースや近隣の周遊コースを造成し、積極的に紹介するなど、全国旅行支援との相乗効果による需要回復に、しっかりと取り組んでいく。



その他の質疑 予算編成の考え方について
エネルギー・食料品価格等の物価高騰への対応について



佐々木賢司委員
(自民)



質疑 物価高騰対策関連予算について

新型コロナの影響もあり経営状況が芳しくない事業主体もあることから、速やかな予算執行を望むが、事業者へ交付されるスケジュールをお示しいただきたい。また、スピード重視という観点では、先議で物価高騰対策関連予算を審議しても良いと思うが県の認識はどうか。

知事 令和5年1月上旬から順次交付予定 と回答 総務部長 諸情勢を踏まえ十分に精査した と回答

物価高騰対策の執行に当たっては、迅速に対応しなければならないと認識している。補助金等の交付については、予算の可決成立後、準備が出来次第、早ければ令和5年1月上旬から順次交付できるように進める。(知事)

物価高騰対策については、6月、9月でも対応を行っており、その後の諸情勢を踏まえ、十分に精査すべきと判断した。直前に事業に盛り込むことができた分野もあり、結果として、きめ細かな支援につながったと考えている。(総務部長)

庄田圭佑委員
(自民)



その他の質疑 仙台空港関連予算について/盛土対策費について



佐藤仁一委員
(県民の声)

👍 クリック!! 議員名簿

質疑 県民生活の複合的な不安の中での、今次補正予算の編成意図について

複合的な生活不安の中、特に小規模事業者においては大変な状況であるが、今回の補正予算の編成意図について伺う。
また、市町村と連携し地域経済を創るという姿勢が必要と考えるがいかがか。

知事 要望等を反映し予算化を行った と回答

今回の補正予算は、国において創設された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、幅広い支援策を予算化したものであり、県民や事業者からの要望をできる限り反映させた。また、市町村との連携については、市町村や各広域行政圏等の意見や要望にしっかり耳を傾け、県の施策に反映できるように予算編成を行っており、引き続き連携して地域の課題解決に全力で取り組んでいく。

👍 クリック!! 録画 [その他の質疑 物価・エネルギー・生産資材などの各種高騰対策支援の執行手順について](#)

質疑 水産業電力コスト削減支援費について

水産加工業の関係者から、「夏場に大量の魚が入ると、冷凍・冷蔵庫がフル稼働して契約電力がどんと上がり、使わない時も最大出力で支払いが必要になる『デマンド料金制度』は見直してほしい」という強い要望が出されている。知事から東北電力や国に改善を要望していただきたいがいかがか。

知事 各種支援策や国への要望を検討 と回答

高圧電力契約を結ぶ事業者は直近12か月の最大需要電力量であるデマンド値に基づき基本料金が設定されるため、季節ごとに電力使用量の差が大きい県内水産加工業者などから制度見直しを求める声があることは承知している。

一方で、デマンド料金制度については、電力事業者が年間で最も多く使用する電力量に合わせ供給設備を整備する必要があることから、電力使用者がそれぞれ公平に費用負担するために設計されているものと聞いている。

県としては、昨今の電力価格の高騰は水産業に大きな影響を及ぼしていることから、各種支援策や国への要望も含め、幅広く検討し、県内水産加工業者を支援していく。



天下みゆき委員
(共産)

👍 クリック!! 議員名簿

👍 クリック!! 録画 [その他の質疑 物価高騰下でのコロナ関連融資の返済について](#)

質疑 盛土対策費について

昨年6月に泉区北中山地内の林地開発区域内にクラック及び沈降が確認され、本年3月の地震、7月の大雨等でも動きが見られた。

今後のスケジュールと住民の不安を解消するための住民説明会の在り方を伺う。



伊藤和博委員
(公明)



クリック!!

議員
名簿

環境生活部長 今後とも対策の節目に説明を行う と回答

開発行為者が、復旧命令に応じていないことから、行政代執行法に基づく戒告通知を行い、12月16日までに復旧計画書を提出の上、根本的な復旧対策工事に着手するよう求めているところである。仮に、期日までに復旧対策工事に着手しない場合には、県により可能な限り早期に着手し、令和5年の梅雨を迎えるまでには災害発生リスク低減を図る。

住民への説明としては、これまでも地域の代表者に対して県の対応状況についてその都度説明を行っており、今後とも対策の節目に丁寧な説明を行っていく。



クリック!!

録画

その他の質疑 水産業電力コスト削減支援費について

質疑 生活困窮世帯支援費について

生活困窮世帯支援費について、当初は非課税世帯に限るとされていたが、県では家計急変世帯を含めることになり評価をしている。しかし、市町村では対応が異なると思うがいかがか。

知事 市町村の実情に沿って判断される と回答

県では家計急変世帯も対象としているところであるが、非課税世帯を対象を限定している市町村があることも承知している。国の経済対策で各種の支援策もある中で、それぞれの市町村の実情に沿って判断されるものであり、御理解願いたい。



熊谷義彦委員
(社フォ)



クリック!!

議員
名簿



クリック!!

録画



菅間進委員
(無所属の会)



質疑 宿泊・観光需要創出支援費について

全国旅行支援について、宿泊事業者には説明会が行われたが、旅行業者にはなかったようであり、手続きの煩雑さにより事業を推進する上で困難さがあったと伺っている。いわゆる事務局体制の明確化、相談体制の強化が求められると思うが所見を伺う。

経済商工観光部長 体制の強化を国等に要望する と回答

全国旅行支援については、中小旅行会社の負担軽減から、全国旅行支援統一窓口が設置されたが、実施主体は各都道府県となっており、細部における取り扱いがそれぞれ異なっている。

そのため、事業開始当初は他県に送客する旅行会社から、統一窓口への問い合わせや相談等が多数寄せられ、回答を得るのに時間を要したため、業務に支障が出た旅行会社もあったと承知している。

県としては、来月からの実施の際の全国統一窓口の体制について、個別相談に応じられる体制の強化など、国や事務局等に要望していく。



質疑 中小企業等復旧・復興支援費について

度重なる地震や風水害，長期化するコロナ禍等により，被災企業は長期的に厳しい経営状況が強いられており，被災から立ち上がり，事業経営を軌道に乗せ，将来にわたって事業を発展させていくためにも，補助金受給後の事業経営の在り方が重要であり，何らかの公的フォローも必要と考えるが所見はどうか。

経済商工観光部長 みやぎ産業振興機構と連携し支援に努める と回答

県では，みやぎ産業振興機構への補助事業により，グループ補助金交付事業者や，事業費の自己負担部分が無利子で融資する高度化スキーム貸付制度の利用者を対象に，専門家による相談助言事業を行っているほか，金融機関OB等による巡回指導など，フォローアップ活動を行っている。

今後とも，みやぎ産業振興機構と連携しながら，被災事業者に寄り添った支援に努めていく。



吉川寛康委員
(21世紀ク)



総務企画委員会の活動概要

- 議案審査
個人情報の保護に関する法律施行条例 など12件
- 請願審査
私立高等学校等への助成強化に関することについて など2件
⇒その他の詳細については[こちら](#)

環境福祉委員会の活動概要

- 議案審査
指定管理者の指定について(宮城県慶長使節船ミュージアム) など3件
- 陳情送付
宮城県に対する要望について など5件
⇒その他の詳細については[こちら](#)

常任委員会

開会中の令和4年12月12・13日に常任委員会が開かれ、各委員会で議案等について審議が行われました。

建設企業委員会の様子

経済商工観光委員会の活動概要

- 議案審査
損失補償契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部を改正する条例
- 陳情送付
令和5年度県予算編成並びに施策に関する要望について など4件
⇒その他の詳細については[こちら](#)

建設企業委員会の活動概要

- 議案審査
宮城県道路公社による有料道路の料金変更の同意について など5件
- 陳情送付
離島振興に関する要望について など6件
⇒その他の詳細については[こちら](#)

農林水産委員会の活動概要

- 議案審査
総合運動場条例等の一部を改正する条例 など4件
- 陳情送付
森林・林業・木材産業の振興に関する要望について など4件
⇒その他の詳細については[こちら](#)

文教警察委員会の活動概要

- 議案審査
財産の取得について(情報通信機器(タブレット端末等)一式) など5件
- 陳情送付
大崎地区(東部ブロックにおける)職業教育拠点校の建設計画に関する凍結について など4件
⇒その他の詳細については[こちら](#)

調査特別委員会

令和3年12月15日の設置から1年間を通して、参考人意見聴取や県内・県外調査等を行い、各付託事件について調査を行いました。調査結果については、11月定例会で報告が行われました。



大震災復興調査特別委員会の調査の様子

大震災復興
調査特別
委員会

報告書は⇒こちら

再生可能エネルギー
・脱炭素
調査特別
委員会

報告書は⇒こちら

地域再生・
活性化
調査特別
委員会

報告書は⇒こちら

少子化対策
調査特別
委員会

報告書は⇒こちら

地方デジタル化
調査特別
委員会

報告書は⇒こちら



新 常任委員会の委員

令和4年11月24日に本会議で常任委員会の委員の選任が決定。同日に常任委員会が開催され、正副委員長が選任されました。任期は設置の日から翌年の最後に招集される定例会の開会の日までです。



委員
天下 みゆき
共産=塩釜



委員
佐々木 功悦
県民の声=遠田



委員長
佐々木 賢司
自民=大崎



副委員長
瀬戸 健治郎
自民=栗原



委員
畠山 和純
自民=気仙沼・本吉



委員
佐々木 喜藏
自民=石巻・牡鹿

総務企画委員会

県行政の総合企画、県の予算、組織、税務、災害対策、広報など、総務部、復興・危機管理部、企画部及び出納局並びに選挙管理委員会、人事委員会及び監査委員などで所管する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項について調査・審議します。



委員
遠藤 伸幸
公明=青葉



委員
渡辺 忠悦
無所属の会=登米



委員
外崎 浩子
自民=泉



委員
松本 由男
自民=宮城野

環境福祉委員会

保健医療福祉対策や生活衛生対策など、環境生活部及び保健福祉部が所管する事項について調査・審議します。



委員
仁田 和廣
無所属=多賀城・七ヶ浜



委員
岸田 清実
社フォ=太白



委員
わたなべ 拓
自民=太白



委員
佐藤 剛太
自民=岩沼



委員
金田 もとる
共産=青葉



委員
ゆさ みゆき
県民の声=青葉



委員長
庄田 圭佑
自民=泉



副委員長
伏谷 修一
自民=多賀城・七ヶ浜



委員
安藤 俊威
自民=白石・刈田



委員
石川 光次郎
自民=宮城野



委員
佐々木 奈津江
県民の声=宮城野



委員
境 恒春
県民の声=気仙沼・本吉



委員長
横山 のぼる
公明=太白



副委員長
福井 崇正
自民=青葉



委員
藤倉 知格
自民=富谷・黒川



委員
菊地 恵一
自民=大崎



委員
吉川 寛康
21世紀ク=青葉

経済商工観光委員会

地域経済の活性化や雇用対策など、経済商工観光部の分掌に属する事項並びに労働委員会の所管に属する事項について調査・審議します。



委員長
村上 久仁
自民=名取



委員
櫻井 正人
自民=宮城



委員
熊谷 義彦
社フォ=栗原



委員
三浦 一敏
共産=石巻・牡鹿

農林水産委員会

食産業や農業、水産、林業振興など農政部及び水産林政部の分掌に属する事項並びに海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会の所管に属する事項について調査・審議します。



委員
高橋 啓
自民=加美



委員
高橋 宗也
自民=東松島



委員
柁 和也
県民の声=柴田



委員
太田 稔郎
県民の声=名取



委員長
守屋 守武
自民=気仙沼・本吉



副委員長
渡邊 重益
自民=亶理



委員
中島 源陽
自民=大崎



委員
池田 憲彦
自民=石巻・牡鹿



委員
石田 一也
県民の声=太白



委員
佐藤 仁一
県民の声=大崎



委員長
遠藤 隼人
自民=泉



副委員長
伊藤 吉浩
自民=登米



委員
中山 耕一
自民=富谷・黒川



委員
本木 忠一
自民=石巻・牡鹿

建設企業委員会

道路，河川，港湾などの整備・維持管理や広域水道事業の経営管理など，土木部の分掌に属する事項並びに企業局及び収用委員会の所管に属する事項について調査・審議します。



委員
伊藤 和博
公明=泉



委員
福島 かずえ
共産=若林



委員
渡辺 勝幸
自民=若林

文教警察委員会

教育行政に関する施策の企画立案や警察業務など，教育委員会及び公安委員会の所管に属する事項について調査・審議します。



委員
菅間 進
無所属の会=青葉



委員
大内 真理
共産=宮城野



委員
佐々木 幸士
自民=太白



委員
柏 佑賢
自民=塩釜



委員
三浦 ななみ
県民の声=若林



委員
坂下 賢
県民の声=石巻・牡鹿



委員長
横山 隆光
自民=白石・刈田



副委員長
八島 利美
自民=角田・伊具



委員
中沢 幸男
自民=青葉



委員
高橋 伸二
自民=柴田

新 調査特別委員会の委員

令和4年12月14日の本会議で設置が議決され、同日に調査特別委員会が開催され、正副委員長が選任されました。任期は設置の日から令和5年10月31日までです。



委員
佐々木 奈津江
県民の声=宮城野



委員
ゆさ みゆき
県民の声=青葉



委員長
本木 忠一
自民=石巻・牡鹿



副委員長
熊谷 義彦
社フォ=栗原



委員
畠山 和純
自民=気仙沼・本吉



委員
石川 光次郎
自民=宮城野



委員
大内 真理
共産=宮城野



委員
三浦 一敏
共産=石巻・牡鹿

大震災復興 調査特別委員会

東日本大震災からの復旧・復興の完遂に向けて、現状の課題を整理するとともに、東京電力福島第一原子力発電所事故に起因する諸問題をはじめ、時間の経過とともに顕在化・深刻化するさまざまな課題に対して積極的に調査を行います。



委員
守屋 守武
自民=気仙沼・本吉



委員
渡辺 勝幸
自民=若林



委員
遠藤 伸幸
公明=青葉



委員
佐藤 剛太
自民=岩沼



委員
高橋 宗也
自民=東松島



委員
渡邊 重益
自民=亶理



委員
伏谷 修一
自民=多賀城・七ヶ浜



委員
天下 みゆき
共産=塩釜



委員
太田 稔郎
県民の声=名取



委員長
佐藤 仁一
県民の声=大崎



副委員長
柏 佑賢
自民=塩釜



委員
中山 耕一
自民=富谷・黒川



委員
佐々木 幸士
自民=太白



委員
伊藤 和博
公明=泉



委員
岸田 清実
社フォ=太白

地域交通対策 調査特別委員会

都市圏と過疎地の交通網形成，鉄道路線の維持，活用，地域活性に向けた二次交通の在り方について調査を行います。



委員
佐々木 賢司
自民=大崎



委員
遠藤 隼人
自民=泉



委員
福井 崇正
自民=青葉



委員
わたなべ 拓
自民=太白

みやぎデジタル社会創造 調査特別委員会

デジタル化による地域の課題解決・活力創出に関する諸施策，デジタル社会を支える人材の育成・確保に関する諸施策，デジタルデバイドの解消に向けた諸課題について調査を行います。



委員
庄田 圭佑
自民=泉



委員
伊藤 吉浩
自民=登米



委員
仁田 和廣
無所属=多賀城・七ヶ浜



委員
境 恒春
県民の声=気仙沼・本吉



委員長
菅間 進
無所属の会=青葉



副委員長
三浦 ななみ
県民の声=若林



委員
安藤 俊威
自民=白石・刈田



委員
佐々木 喜藏
自民=石巻・牡鹿



委員
榎 和也
県民の声=柴田



委員
坂下 賢
県民の声=石巻・牡鹿



委員長
村上 久仁
自民=名取



副委員長
金田 もとる
共産=青葉



委員
藤倉 知格
自民=富谷・黒川



委員
高橋 啓
自民=加美

人口減少・人材育成 調査特別委員会

人口減少社会における労働力確保に向けた施策，求人求職のミスマッチ解消に向けた施策，後継者育成に向けた施策，結婚，妊娠，出産，子育てにおける支援策，仕事と子育ての両立に向けた支援策について調査を行います。



委員
吉川 寛康
21世紀ク=青葉



委員
八島 利美
自民=角田・伊具



委員
松本 由男
自民=宮城野

地域再生・土地建物活用促進 調査特別委員会

荒廃農地・耕作放棄地等の活用促進に関する諸施策，空き家等の活用促進に関する諸施策について調査を行います。



委員
横山 のぼる
公明=太白



委員
瀬戸 健治郎
自民=栗原



委員
外崎 浩子
自民=泉



委員
横山 隆光
自民=白石・刈田



委員
福島 かずえ
共産=若林



委員
佐々木 功悦
県民の声=遠田



委員長
櫻井 正人
自民=宮城



副委員長
石田 一也
県民の声=太白



委員
中沢 幸男
自民=青葉



委員
中島 源陽
自民=大崎

ラウンジコンサート開催!!

11月24日の開会日に、ラウンジコンサートを開催し、聖和学園短期大学保育学科ハンドベルクワイアによるハンドベルの演奏が行われました。当日は、新型コロナウイルス感染症の状況に留意しつつ、感染防止対策を徹底した上で観客席を分散した形ながら、大変多くの方にお集まり頂きました。



令和5年2月定例会の出演者：

古川学園高等学校吹奏楽部

吹奏楽による演奏。日本学校合奏コンクールグランドコンテスト全国大会銀賞，全国ポピュラーステージ吹奏楽コンクール全国大会優秀賞，シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト全国大会金賞受賞。年間30公演以上の演奏活動を行っている。

出演者募集中!!

令和5年6・9月開催のラウンジコンサート出演者を募集しています。演奏ジャンル，プロ・アマチュアなど資格は問いません。詳細はHPを御覧下さい。

https://www.pref.miyagi.jp/site/kengikai/concert_shutsuennsyaboshuu.html

より「リアル」に

インターネット中継・録画配信中

宮城県議会 中継 検索

11月定例会で議決した議案等

(1) 発 議 (可決2件)

- 「宮城県議会の保有する個人情報の保護に関する条例」
- 「県議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例」

(2) 意 見 書 (可決2件)

- 「带状疱疹ワクチンの定期接種化を求める意見書」
- 「災害復旧及び防災・減災、国土強靱化の推進に必要な予算の確保を求める意見書」

(3) 知事提出議案 (可決29件, 同意1件)

- 「令和4年度宮城県一般会計補正予算」
- 「個人情報の保護に関する法律施行条例」
- 「核燃料税条例」
- 「フレックスタイム制の導入に伴う関係条例の整備に関する条例」
- 「情報公開条例の一部を改正する条例」
- 「事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例」
- 「申請等の受理の特例に関する条例の一部を改正する条例」
- 「当せん金付証票の発売限度額について」
- 「指定管理者の指定について (宮城県慶長使節船ミュージアム)」
- 「指定管理者の指定について (閑上漁港の指定施設 (護岸及び物揚場横泊地並びに物揚場横泊地))」
- 「地方独立行政法人宮城県立病院機構が達成すべき業務運営に関する目標を定めることについて」
- 「宮城県道路公社による有料道路の料金変更の同意について」
- 「財産の取得について (情報通信機器 (タブレット端末等) 一式)」
- 「土地利用審査会委員の任命につき同意を求めることについて」

など

県議会からのお知らせ

ウェブ版みやぎ県議会だよりへの
御意見・御感想をお寄せください

宮城県議会事務局政務調査課 〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号
TEL 022(211)3592 FAX 022(211)3598 Eメール gtynosas@pref.miyagi.lg.jp

11月定例会議長記者会見の様子

議長記者会見の内容は[こちら](#)



●新型コロナウイルスの感染防止について

傍聴される皆様におかれましては、検温や手指の消毒に御協力いただきますとともに、マスクを着用するなど、新型コロナウイルスの感染防止に御協力くださいますようお願いいたします。

▽お問い合わせ先 宮城県議会事務局総務課
TEL 022(211)3571

●ホームページのご案内

定例会の日程や会議録等をご覧いただけます。



宮城県議会 **検索**



●議会中継のご案内

スマートフォンやタブレット端末でも議会中継・録画をご覧いただけます。



宮城県議会 中継 **検索**

